

令和元年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	交通児童館
所在地	豊橋市向山町字池下35番地
指定管理者	豊橋市交通児童館共同事業体
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日
担当課	こども未来部こども未来館(0532-21-5526)
平成30年度指定管理料(決算)	26,483千円
令和元年度指定管理料(決算見込)	25,069千円

	項目	基準	評価																				
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書に基づき適正に行われている。																				
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	概ね事業計画通り行われており、イベントの柱である4つの児童館まつりをはじめ、50周年記念イベント等、設置目的に沿った事業が実施されている。																				
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	仕様書等で定めた人員配置がなされ、労働環境は関係法令等が遵守され適正なものとなっている。																				
	職員研修の実施状況	事業計画書等に依り職員研修が実施されているか。	事業計画書に基づき、指導法の講習等のスキルアップに繋がる研修やAED講習への参加等の安全管理・危機管理の取組が行われている。																				
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	協定書の個人情報保護規定に基づき、適正に個人情報が管理されている。																				
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	危機管理マニュアル、非常時の連絡体制が整備され、防災訓練も実施されていることから、十分な取組が行われている。																				
施設利用状況に関する事項	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	規則・要綱に則し適正に行われている。																				
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。 (利用状況を数値化して平成30・令和元年度を比較)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>比較 (R1-H30)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館日数</td> <td style="text-align: center;">316日</td> <td style="text-align: center;">316日</td> <td style="text-align: center;">316日</td> <td style="text-align: center;">0日</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>a. 交通児童館</td> <td style="text-align: center;">225,985人</td> <td style="text-align: center;">235,335人</td> <td style="text-align: center;">238,300人</td> <td style="text-align: center;">2,965人</td> </tr> </tbody> </table>		平成29年度	平成30年度	令和元年度	比較 (R1-H30)	開館日数	316日	316日	316日	0日	利用者数					a. 交通児童館	225,985人	235,335人	238,300人	2,965人
				平成29年度	平成30年度	令和元年度	比較 (R1-H30)																
			開館日数	316日	316日	316日	0日																
			利用者数																				
a. 交通児童館	225,985人	235,335人	238,300人	2,965人																			
【要因分析】 過去数年で最高の利用者数を記録した。これは、人気のゲーム貸出方法の改善や新規のイベントの実施等により増加したものと分析する。																							
サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	夏休み、春休みは全日開館したほか、ナイト児童館を開催しボランティアによる学習支援を行うなど、中高生向けの事業を新たに実施した。また、遊園を歩行者天国にした「プレーパーク」の開催、ゲーム貸出方法の改善、雨の日限定プログラムの実施等、サービス向上の取組が行われている。 HPに加え、周辺の店舗へのチラシの掲示やラジオでのPR等で、施設や企画のPRを積極的に行っている。																					
利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査（アンケート）等を実施し、業務改善を実施しているか。（指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく）	利用者アンケート（施設利用満足度） 実施対象：一般利用者 実施時期：令和元年6月・令和2年2月 実施方法：記入式で実施 サンプル数：200人 大変満足51.5% ほぼ満足46.5% やや不満2.0% 大変不満0% 合計100% ・アンケート結果を分析すると、大変満足・ほぼ満足という回答が98%あり、利用者の満足度は高いものと考えられる。これは、こどもが楽しめる取組を実践したためだと思われるので、今後も継続したい。																					

		内容	対応			
意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	館内が暗い。	LED化により改善された。			
		貸自転車等の待ち時間が長い。	待ち時間を楽しめるように掲示物を工夫した。			
		設備が古い。	簡易なものは、ボランティアと連携して修繕した。			
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	迅速・適切に対応している。				
管理経費等の収支状況等	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	資金管理は確実に行われている。また、指定管理業務とその他の業務を区分し適正に経理されている。			
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。	概ね計画どおりの収支状況となっている。			
		収支計算書	収入の部		支出の部	
			指定管理料	25,069千円	指定管理事業費	28,152千円
			利用料金収入	0千円		
			自主事業収入	18千円		
			その他収入	2,195千円		
収支差額			-870千円			

指定管理者の自己評価	<p>今年度、3月は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少しましたが、延べ利用者数は最高を記録しました。要因として、ゲームの利用者が大きく増えたことや手軽に楽しめる企画が充実したほか、乗り物も好調であったことにより、多くの子ども達に利用していただけたことが挙げられます。そして、5月に「交通児童館50周年記念イベント」や10月に児童館初の「プレーパーク」等、提案書事項の内容も多くの方々の協力のもと実施できました。児童館の秋・冬のまつりでは近隣企業の広告協賛も得られ、4つのまつりの当日延べ利用者数は今までにない多くの人数を記録しました。</p> <p>また、今年度もナイト児童館を行いました。現段階では、中高生利用数拡大までには至っておらず、さらに中高生対象の充実した企画を強化することが課題です。</p>
------------	--

総合評価	<p>施設管理面では、点検や清掃等が確実に実施されており、感染症対策も含めて利用者の安全性と快適性を念頭に適切に実施されている。</p> <p>集客、利用者サービス面では、集客の対象を広げる試みや利用者目線できめ細かな改善が実践されており、提案書に掲載された事業が充実したほか、企業協賛によるイベントの実施など、創意工夫により企画の魅力の向上が図られた。これらの取組が、利用者の増加や満足度の高い評価の結果に表れたものと認識しており、指定管理者制度のメリットである自由な発想やノウハウが十分に生かされたものと評価している。</p> <p>今後の課題としては、中高生の利用拡大や雨天時の利用拡大を図る必要がある。</p>
------	---